

No.44

2006年7月3日号

各チームの購読料はチーム登録料に含まれています。定価(一部100円)

(社)熊本県サッカー協会だより

発行/熊本県サッカー協会
〒860-0831
熊本市八王寺町9-60
TEL 096-334-5565
FAX 096-334-5568
発行者/◎広報記録委員会
石丸 捷一

平成18年度 社団法人 熊本県サッカー協会 通常総会始まる



平成18年度の社団法人熊本県サッカー協会通常総会が、5月28日(日)13時より、大津町生涯学習センターで行われた。開会の後、定足数の確認があり、会長の挨拶に移る。議長には堀行徳氏が選ばれた。議事録作成者には熊本県サッカー協会事務局員が指名された。議事に移った。(1)から(6)の議案があるが、熊本県サッカー協会の専務理事の説明のあと、全会一致で各議案とも終了する。(6)はその他報告事項等に、熊本県サッカー協会が北岡専務理事の説明に意見もみられず、滞りなく説明は一方通行に終わった。閉会后、終了した。

4 予備費	14,643,997
当期支出合計	159,188,697
当期収支差額	0

平成18年度社団法人熊本県サッカー協会 収支事業会計収支予算書

(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

I 収入の部	
科目	予算額
1 入場券売上	3,200,000
2 委託料収入	4,300,000
3 手数料収入	3,000,000
4 補助金収入	450,000
5 参加加盟料収入	160,000
6 協賛金収入	200,000
7 売上高	680,000
当期収入合計	11,990,000
II 支出の部	
科目	予算額
1 仕入高	567,600
2 人件費	4,860,000
給料手当	2,050,000
福利厚生費	500,000
運営人件費	2,310,000
3 一般管理費	5,270,000
広告宣伝費	350,000
消耗品費	410,000
会場費	460,000
渉外交渉費	430,000
旅費交通費	480,000
通信費	190,000
支払手数料	1,000,000
会議費	500,000
業務委託費	700,000
管理維持費	300,000
雑費	450,000
4 法人税等充当費	500,000
当期支出合計	11,197,600
当期剰余金	792,400
前々期繰越金	771,595
次期繰越剰余金	1,563,995

③2種委員会(高校)事業	3,970,000
④3種委員会(中学・クラブ)事業	7,463,000
⑤4種委員会(小学・クラブ)事業	3,647,000
⑥女子委員会事業	3,301,700
⑦シニア委員会事業	1,231,000
⑧フットサル委員会事業	3,587,000
⑨C H Q関連補助事業	19,361,000
⑩事業委員会開催事業	1,400,000
(3)指導普及事業支出	6,812,000
(4)国体委員会事業支出	5,054,000
(5)都市協会事業支出	230,000
(6)事務局関連事業	7,014,000
2 事務局管理費	22,196,000
給料手当	12,000,000
事務用品費	600,000
消耗品費	50,000
通信運搬費	1,800,000
会議費	100,000
渉外費	100,000
旅費交通費	150,000
支払手数料	80,000
賃借料	1,850,000
大会事業経費	0
雑費	300,000
印刷製本費	700,000
什器備品費	100,000
福利厚生費	100,000
修繕費	100,000
水道光熱費	400,000
図書購読費	30,000
広告宣伝費	0
諸会費	50,000
リース料	400,000
保険料	100,000
顧問料	500,000
諸謝金	0
租税公課	400,000
法人税等	0
寄付金	0
負担金	140,000
減価償却費	146,000
予備費	2,000,000
3 特別会計へ支出	6,000,000
(1)退職金積立基金	1,000,000
(2)満了基金	0
(3)60周年記念誌基金	1,000,000
(4)施設拡充積立基金	4,000,000

平成18年度社団法人熊本県サッカー協会 一般事業会計収支予算書

(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

I 収入の部	
科目	予算額
1 入会金収入	50,000
2 会費収入	3,635,000
3 事業収入	84,840,000
(1)登録事業収入	57,255,000
①チーム登録料	12,565,500
②個人登録料	27,590,000
③機関紙代	3,668,500
④審判登録料	12,731,000
⑤フットサル登録料	700,000
(2)大会運営事業収入	27,585,000
①参加料収入	26,435,000
②協賛金・広告料等	550,000
③その他事業収入	600,000
4 指導普及事業収入	4,689,000
(1)指導者研修事業	1,559,000
(2)審判養成事業	3,130,000
5 補助金収入	43,425,000
(1)日本協会補助金収入	33,989,000
①登録料還付金	6,358,000
②J F Aメンバーシップ制度基本還元金	5,650,000
③C H Q補助金及び大会補助金事業	21,981,000
(2)熊本県体育協会補助金収入 競技力向上対策事業	5,124,000
(3)熊本県補助金	500,000
(4)その他補助金	2,012,000
6 雑収入	0
7 雑収入	0
8 前年度繰越金	22,549,697
当期収入合計	159,188,697
II 支出の部	
科目	予算額
1 事業支出	116,348,700
(1)登録事業支出	40,186,000
①チーム登録料	5,808,500
②個人登録料	20,582,000
③機関紙代	3,335,000
④審判登録料	10,110,500
⑤フットサル登録料	350,000
(2)大会運営事業支出	57,052,700
①1種委員会大会(社会人)事業	12,266,000
②1種委員会(大学・高専)事業	826,000

福利厚生費	40,000	44,420
修繕費	100,000	0
水道光熱費	350,000	394,583
図書購読費	50,000	36,084
広告宣伝費	0	0
諸会費	400,000	186,370
リース料	195,000	170,205
保険料	400,000	0
顧問料	240,000	0
諸謝金	50,000	0
租税公課	100,000	73,620
法人税等	1,500,000	0
減価償却費	0	145,703
予備費	1,000,000	0
4 予備費	8,471,927	0
当期支出合計	150,807,932	138,673,330
当期収支差額		3,927,240
前期収支差額		18,622,457
次期繰越差額		22,549,697

※ 今回の決算報告について
一般事業会計と収支事業会計を分けて決算報告をする
(それぞれの当期収支差額を明確にする)
17年度予算との相違点
17年度予算収入総額(163,864,932円)表では前期収支差額(18,622,457円)収益事業収入(12,150,000円)を除いてある。
17年度予算支出総額(163,864,932円)表では収益事業支出(9,057,000円)、特別会計へ(4,000,000円)を除いてある。

損益計算書

[収支事業部門]

損益計算書	
科目	金額
【経常損益の部】	
(営業損益の部)	
売上高	14,270,191
【売上原価】	
仕入高	567,600
合計	567,600
売上総利益	13,702,591
【販売費及び一般管理費】	
営業利益	12,444,096
経常利益	1,258,495
税引前当期純利益	1,258,495
法人税等充当額	486,900
当期純利益	771,595
当期剰余金	771,595

平成17年度熊本県サッカー協会 一般事業会計収支予算書

平成17年4月1日から平成18年3月31日まで

I 収入の部	
科目	予算額
1 入会金収入	50,000
2 会費収入	3,910,000
3 事業収入	78,690,750
(1)登録事業収入	52,862,750
(2)大会運営事業収入	25,828,000
4 指導普及事業収入	8,180,250
5 補助金収入	42,241,375
(1)日本協会補助金収入	32,449,375
(2)熊本県体育協会補助金収入	4,260,000
(3)熊本県補助金	2,500,000
(4)その他補助金	3,032,000
6 雑収入	0
7 雑収入	20,100
当期収入合計	133,092,475

II 支出の部	
科目	決算額
1 事業支出	109,398,257
(1)登録事業支出	39,482,750
(2)各級別委員会大会運営事業支出	53,441,580
(3)指導普及事業支出	6,787,000
(4)国体委員会事業支出	5,970,000
(5)都市協会事業支出	320,000
(6)表彰事業支出	556,560
(7)広報事業支出	2,130,815
(8)事務局関連事業	709,552
2 委員会管理事業支出	9,252,748
3 事務局管理費	23,685,000
給料手当	12,000,000
事務用品費	100,000
消耗品費	50,000
通信運搬費	2,040,000
会議費	370,000
渉外費	300,000
旅費交通費	870,000
支払手数料	80,000
賃借料	2,200,000
大会事業経費	0
雑費	150,000
印刷製本費	800,000
什器備品費	300,000

第6回 日本スポーツマスターズ2006サッカー競技九州予選

熊本選抜チーム 2連覇(勝点 13点)

第6回日本スポーツマスターズ2006サッカー競技九州予選は6月17日(土)18日(日)熊本県大津町運動公園多目的広場東、西グラウンドにて九州地区内6チームが参加して総当りのリーグ戦で全国大会出場枠3を競って競技は20分ハーフでハーフタイムのインターバルは10分間で延長戦なしで行われた。

6月17日(土)は東側グラウンドでは鹿児島SFC対沖縄シニアFC又西側グラウンドでは佐賀県代表の日清シニアFC対長崎県代表の口之津SCの対戦で午前十時同時にキックオフで行われた。

本県代表の熊本選抜対宮崎県選抜は十二時のキックオフで東側のグラウンドにて行われる。

熊本県代表の選抜チームは前半は1対0、後半に1対2となり計2対2の引分けになる。何としても沖縄シニアFCには勝利の意識がチーム全体に固まり、結局2対0で勝利し一日目を終了。明日は三試合八時半には集合と2連覇にもえた。

第一試合の対鹿児島は前半1対0、後半2対0、計3対0で勝利する。第二試合長崎県代表の口之津SCに前半2対0で勝利し4対0で勝つ、又最後の佐賀県代表の日清シニアFCに前半は1対0、後半は2対0で勝利する。昨年につづき2連覇を達成した。



○白 熊本 赤青 日清シニア (佐賀)



○白 熊本 赤黒縦ジマ 鹿児島

○はキャプテン	20	4	16	19	18	17	7	15	13	12	6	11	9	3	1	8	5	10	2	⑭		背番号
	M	D	G	F	D	M	M	D	M	M	D	F	M	D	G	M	D	F	D	F	コーチ	監督
	F	F	K	W	F	F	F	F	F	F	F	W	F	F	K	F	F	W	F	W	山本 武道	石丸 捷一
	安永 耕治	吉田 高弘	鎌田 義博	丸尾 雅彦	井村 正晴	山本 俊夫	原田 茂浩	石井 誠志	宮田 勇	赤木 孝治	坂本 康浩	野崎 勉	澤田 誠	井川 雄一	中島 照久	薮 隆司	北園 武広	島崎 修	吉村 睦雄	水上 美徳		

	鹿児島SFC	口之津SC	日清シニアFC	熊本県選抜	沖縄シニアFC	宮崎県選抜	勝点	得点	失点	得失点	順位
鹿児島SFC		4-0	3-0	0-3	1-2	4-1	9	12	6	6	2
口之津SC	0-4		0-1	0-3	0-2	1-5	0	1	15	-14	6
日清シニアFC	0-3	1-0		0-3	1-1	1-1	5	3	8	-5	5
熊本県選抜	3-0	3-0	3-0		2-0	2-2	13	13	2	11	1
沖縄シニアFC	2-1	2-0	1-1	0-2		1-1	8	6	5	1	3
宮崎県選抜	1-4	5-1	1-1	2-2	1-1		6	10	9	1	4



第15回熊本県シニアサッカーリーグ始まる

第15回熊本県シニアサッカーリーグ戦は6月4日から11月19日まで県内各地で行われるが、今回から14チームの総当り一回戦で行われる。

昨年度優勝の熊本ベアーズサッカークラブ

より優勝カップと優勝旗の返還後、北熊本自衛隊グラウンドにて7試合が行われた。

又閉会式のある11月19日は7試合会場で行われる。

(社)熊本県サッカー協会
広報委員長 石丸 捷一

JAPAN WOMEN'S FOOTBALL LEAGUE

日本女子サッカーなでしこリーグ(2部)第2節 ルネサンス熊本 今期初勝利

〔今期リーグ日程〕

◆ホームゲームのみ

第8節	7月16日	11:00	対 アルビレックス新潟	KK Wing
第10節	7月30日	13:00	対 福岡アンクラス	水前寺競技場
第11節	8月6日	13:00	対 清水第八SC	水前寺競技場
第14節	9月10日	11:00	対 大原学園	水前寺競技場
第16節	9月24日	11:00	対 パニーズ京都	KK Wing
第18節	10月15日	13:00	対 清水第八SC	KK Wing
第21節	11月5日	11:00	対 大原学園	阿蘇市あびか

日本女子サッカーリーグ(2部)第2節は5月28日(日)に大津運動公園球技場にてルネサンス熊本対パニーズ京都戦が行われた。

今期から新規入団選手が多数顔を揃えたルネサンス熊本。

前半は、MF松元のロングシュートなど相手ゴールを脅かしたが、決まらず、お互い引けを取らない接戦となり0-0で折り返した。

後半ロスタイム終了間際、相手キーパーのファールを誘い、ルネサンスのFKとなり、DF嶋田 美香が直接ゴールを決め勝利となった。

文と写真 熊本県サッカー協会 広報委員 荒木 直子



○青はルネサンス熊本 白はパニーズ京都です。

平成18年度 熊本県高等学校総合体育大会サッカー競技

熊本県立 大津高等学校 5連覇達成



平成18年度熊本県高等学校総合体育大会サッカー競技は平成18年5月27日(土)から開幕、大津運動公園ほか9高校のグラウンドを会場として行われた。

6月6日の決勝戦は13時より大津運動公園球技場で、新人戦に続いて、ルーテル学院高校対大津高校の対戦で行われた。

立ち上がりから両チームの攻撃陣とも運動した動きの中から効果的なスルーパスをくり出す一進一退の攻防を見せた。

ルーテルは左サイド攻撃の起点をつくり、ゲームを優位に進めるかにみえたが、途中から4人の中盤の配置を

ダイヤモンド型からボックス型に変えた大津が先制点を奪い、前半を終えた。

後半に入り、ルーテルに攻められながらもしっかりと守った大津が、一瞬の隙から2点目を奪い、ルーテル学院の反撃を1点に抑え、勝利をものにした。

両チームともに高い技術と戦術を駆使した好ゲームであった。

熊本県高校総体5連覇を達成した大津高校は、熊本県代表として8月1日(火)より大阪府で開催される平成18年度全国高等学校体育大会に出場することになる。

熊本県サッカー協会 2種委員長 中村 洋介

喜ぶ平岡監督



第30回 全日本少年サッカー大会 熊本県予選

Veb Sports バレイアSC U-12初優勝



○バレイア (青)(青)(青) 対 シャルム (赤)(白)(赤)

第30回全日本少年サッカー大会熊本県予選が5月28日、6月10日、11日、17日の4日間スポーツの森大津球技場をはじめ、のべ9会場で行われた。

熊本県大会に出場したのは、各ブロックの予選を勝ち進んできた36チーム。

大会初日はスポーツの森大津体育館に36チームの代表者、大会関係者が集まり、開会式が行われた。

実際の試合は大会2日目から行われた。

そしてシャルムFC熊本、熊本ユナイテッドSC(U-12)、Veb Sports バレイアSC(U-12)、アスフィード熊本(U-12)が勝ち進んできた。

大会4日目にスポーツの森・大津の球技場で準決勝、決勝が行われた。

準決勝の一試合目は、シャルムがユナイテッドに、バレイアがアスフィードに勝ち、決勝に駒を進めた。

決勝はバレイア対シャルム。

前半5分にバレイアが中盤から出たボールを落ち着いてシュートして先制した。

しかしその5分後に、今度はシャルムが得点をし、同点に追いついた。

その後も両チームとも1点を追加し、2対2で前半を折り返した。

後半もそれぞれ1点ずつ入れ、バレイアが先行してはシャルムが追いつくという形が続いた。

後半もロスタイムに入ったところでバレイアが右から出たセンターリングをペナルティエリア内で合わせゴール。これが決勝点となり、バレイアが初優勝を果たした。

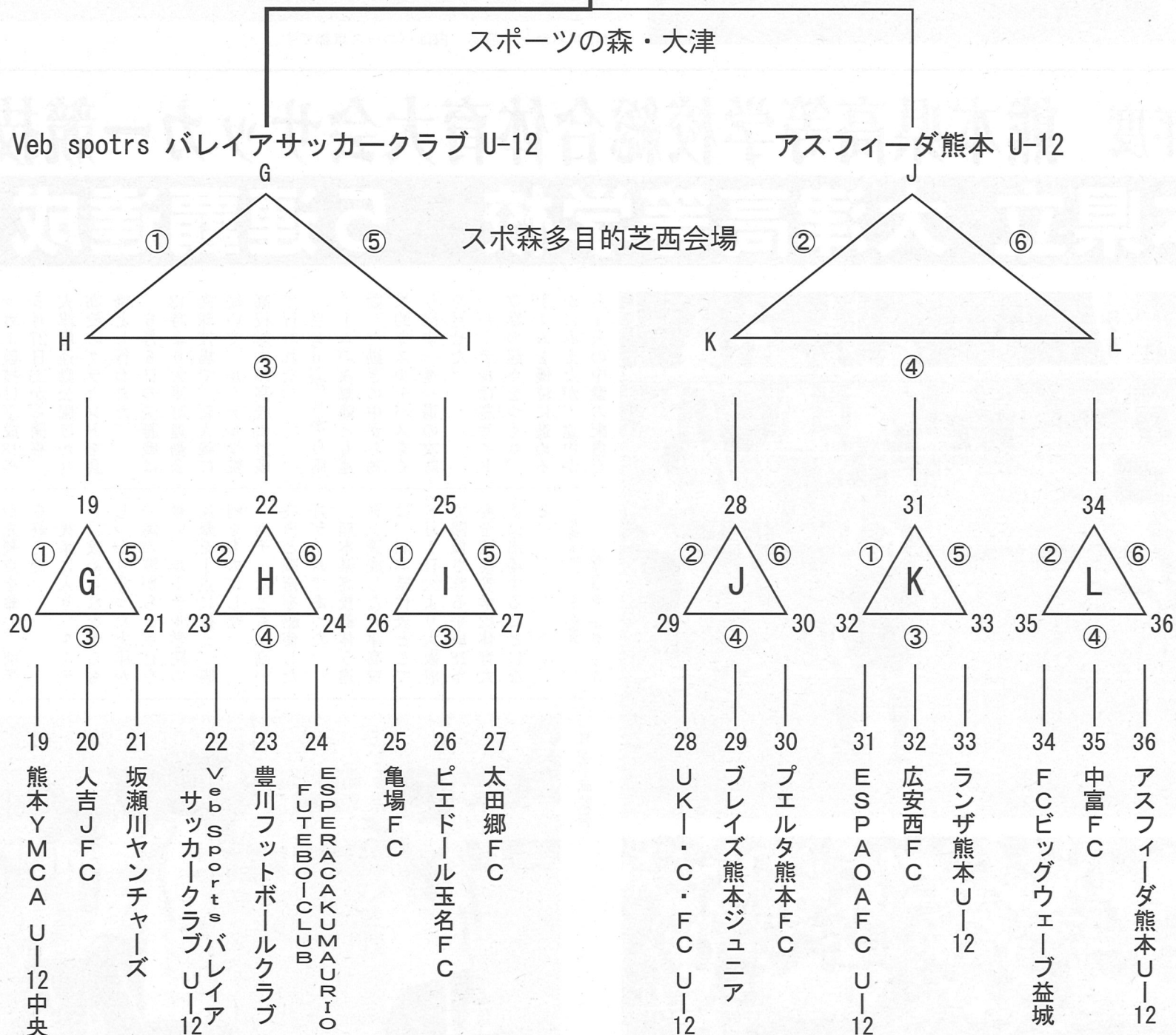
バレイアは8月5日から12日までJヴィレッジ及び東京を主会場に開催される全国大会に出場する。

文は、林田 晋
写真は、岩永 秀則
共に、熊本県サッカー協会 広報委員

全日本少年サッカー大会 熊本県予選

サッカークラブ U-12

Veb sports バレイアサッカークラブ U-12





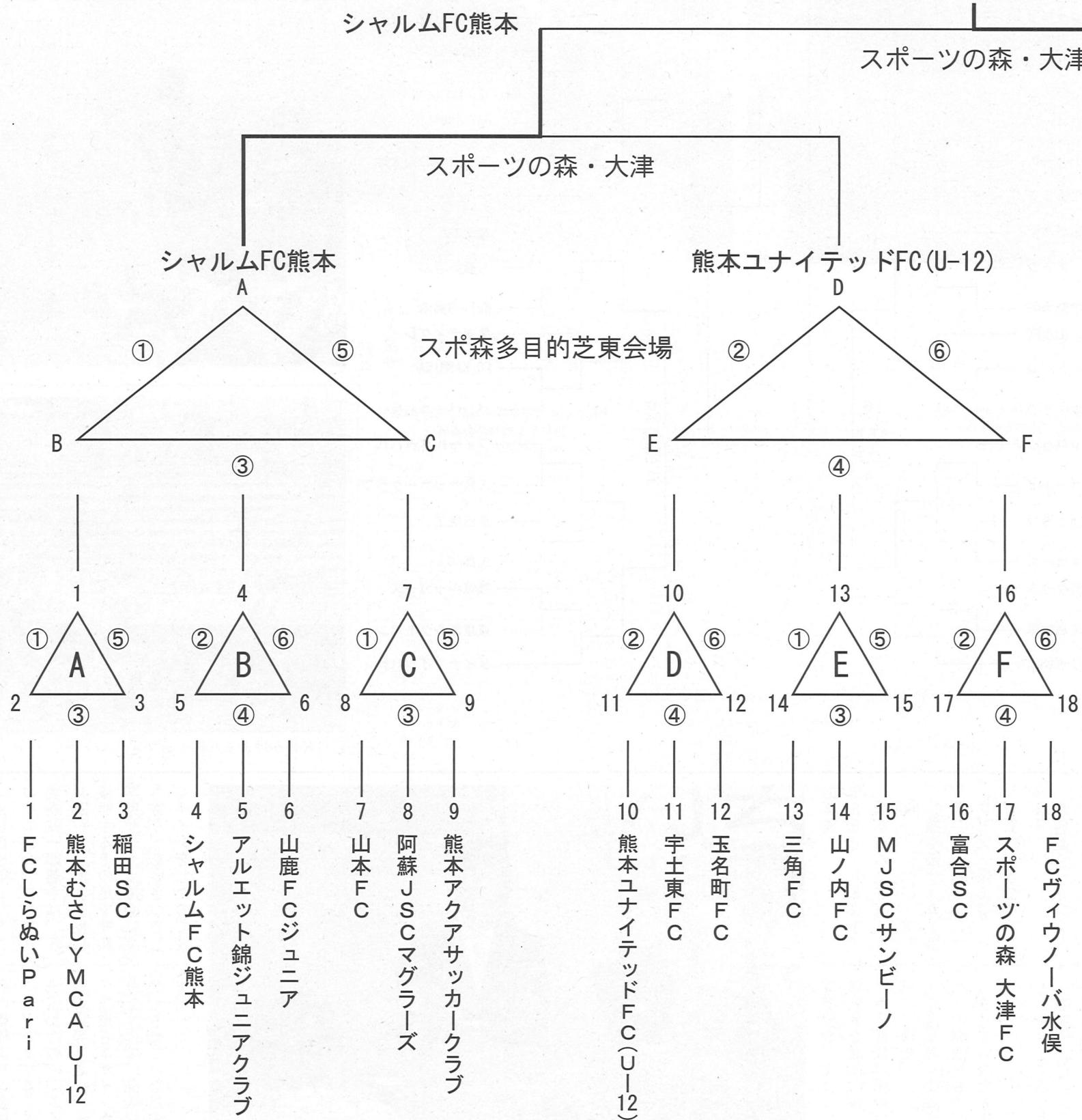
○バレイヤ (青)(青)(青) 対 シャルム (赤)(白)(赤) 決勝戦



○第30回全日本少年サッカー大会熊本県予選

第30回全日本少年サッ

Veb spotrs バレイア



第42回 全国社会人サッカー選手権大会 熊本県予選

ダイナミツ八代 初優勝 (8月鹿児島で開催される九州大会へ)

第42回全国社会人サッカー選手権大会熊本県予選は平成十八年六月十一日(日)熊本県営八代運動公園陸上競技場で決勝戦が行われた。熊本県リーグ1部のダイナミツ八代対ヴァンクール熊本の戦いとなったが結果は2対2となり延長戦も0対0になりPK戦となり、5対3でダイナミツ八代が初優勝を飾った。

尚ダイナミツ八代は8月、鹿児島で行われる九州大会に熊本県代表として出場することが決定した。

ヴァンクール熊本という名は読者の皆様には聞きなれない名前であるが、今迄は鶴屋百貨店サッカー部が今年からクラブチームになったためである。

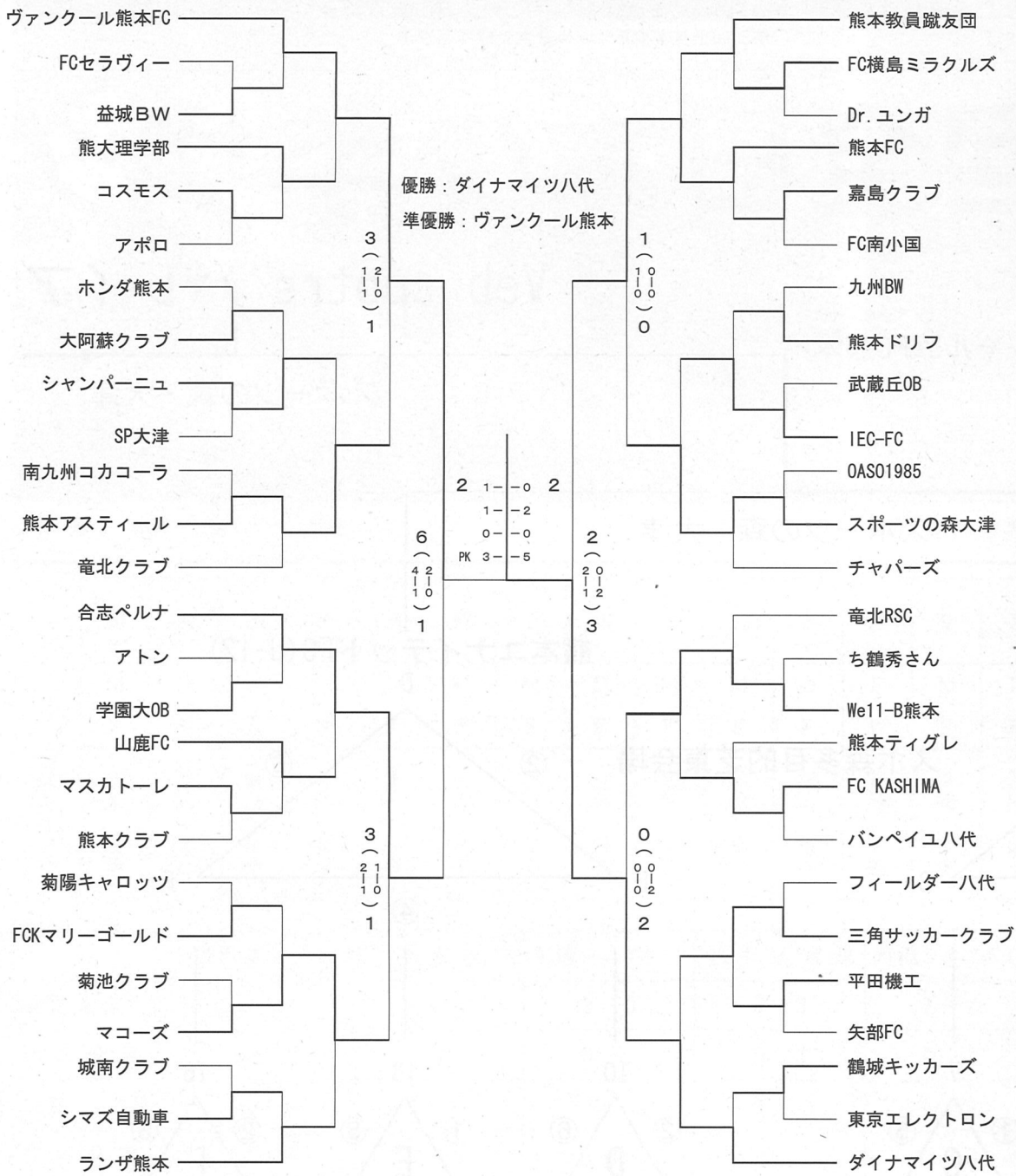
試合はヴァンクールが1点を取れば八代も1点取る展開となったが結局シーソーゲームになり、80分では決着がつかず、PK戦となった。

土壇場で、競り勝ち、ダイナミツ八代が初優勝をものにした。シュートの数はヴァンクール熊本の方が多かったが又警告も八代に三枚出された。

直接フリーキックにおいては23対10、コーナーキックにおいては12対4とヴァンクール熊本が多いにもかかわらず試合に勝利したのはダイナミツ八代の方である。

あと一歩決め手を欠いた試合であった。

平成18年度 第42回全国社会人サッカー選手権大会 熊本県予選



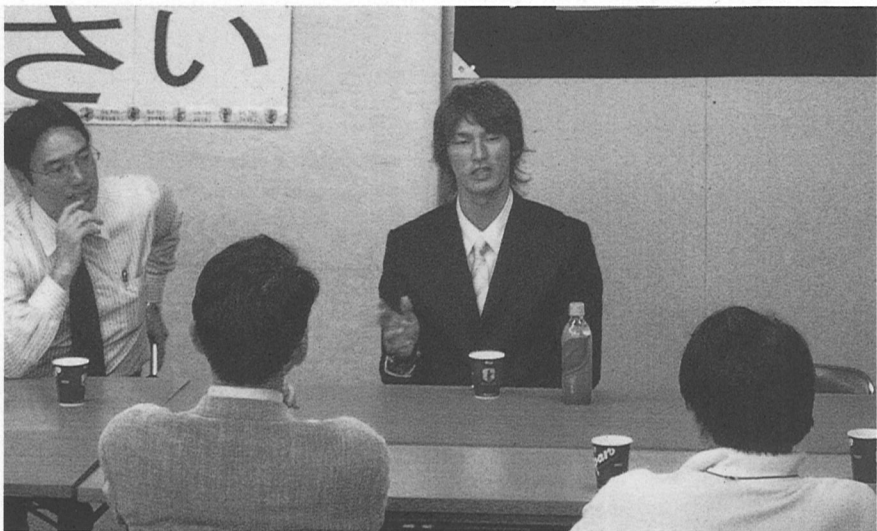
○GKにかけよる八代イレブン

日本代表 巻誠一郎選手

(社)熊本県サッカー協会に来る

2006年ドイツワールドカップ日本代表巻誠一郎選手は、6月26日郷土熊本空港に帰郷するその足で(社)熊本県サッカー協会に立ち寄り、あいさつをしてサインをしたので読者の皆様より五名様にプレゼントすることに決定したので、ふるってご応募下さい。

当選者はサインを送りますので、発表はひかえさせていただきます。



応募先
〒860-0831
熊本市八王寺町9-60
(社)熊本県サッカー協会
巻選手サインプレート係まで
官製はがきで申込みする事。
お名前(フリガナ)、郵便番号、ご住所、年齢(未成年者は保護者の承諾が必要)、学生

は学校名、社会人は勤務先名を記入の事。
申込多数の場合は抽選にて決定。
ご当選者の発表はサインの発送をもってかえさせていただきます。

※お寄せいただいた個人情報、プレゼントの発送以外の目的で使用する事はございません。